

会 議 録

会議の名称	令和3年度（2021年度）第3回豊中市スポーツ推進審議会		
開催日時	令和3年（2021年）10月 25日（月）10時00分～11時15分		
開催場所	豊中市役所第一庁舎2階 大会議室	公開の可否	<input checked="" type="radio"/> 可・不可・一部不可
事務局	都市活力部 スポーツ振興課	傍聴者数	2人
公開しなかった理由			
出席者	委員	児島委員 榊委員 田島委員 野老委員 雛田委員 藤森委員 吉倉委員（五十音順）	
	事務局	長坂都市活力部長 上原都市活力部次長兼スポーツ振興課長 小松主幹兼課長補佐 後藤振興係長 荒谷企画係長、松下主査、小林	
	その他		
議題	<p>1) 次期スポーツ推進計画策定に係るアンケート調査について</p> <p>2) その他</p>		
審議等の概要 (主な発言要旨)	<p>別紙のとおり。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEB会議にて行った。</p>		

【事務局】

ただいまより、令和3年度第3回豊中市スポーツ推進審議会を開催する。
開会に先立ち、野老会長より挨拶をする。

<野老会長：開会の挨拶>

【事務局】

次に、本日の資料について確認させていただく。

<事務局：資料の確認>

【事務局】

当審議会の議長は豊中市スポーツ推進審議会規則第4条1項の規定により会長が務めることとなっているため、野老会長にお願いする。

【会長】

審議に入る前に、定足数の確認を求める。

【事務局】

定足数について、審議会委員10名の内7名の委員が出席し、『豊中市スポーツ推進審議会規則』第4条第2項による、会議開催要件である委員の過半数の出席を充足しているため、本審議会が有効に成立していることを報告する。

【会長】

案件に移る前に、事務局より前回の審議会の振り返りをお願いする。

<事務局：資料①令和3年度（2021年度）第2回豊中市スポーツ推進審議会 会議録に基づき、前回の審議会の振り返り>

案件1) 次期スポーツ推進計画に係る市民アンケート調査について

<事務局：参考資料「第2回スポーツ推進審議会配付資料」に基づき、変更点を説明>

- ・1ページ、問1の②、「年齢」について「80～84歳」と「85歳以上」をまとめて「80歳以上」とした。
- ・1ページ、問1の④、「お住まいの地域（小学校区）」を問うていたが、小学校区ごとの結果を集計しないので削除。
- ・2ページ、問2について、回答を選択肢にしていたが、具体的な時間を記入してもらう方式に変更。
- ・2ページ、問4「日常生活の中で、どの程度充実感を感じていますか」、問6「ご自身の体

力についてどのように感じていますか」3 ページ、問 9「学校の部活やクラブ、地域のスポーツクラブ、スポーツ同好会、スポーツチームに所属するなどしてスポーツを行った経験はありますか」を削除。

- ・3 ページ、「スポーツの観戦について」の項目を 10 ページ「子どもの運動やスポーツについて」の後ろへ移動。また、スポーツには、プロスポーツだけでなく子どもの試合などアマチュアスポーツの応援・観戦なども含むことを追記。

- ・4 ページ、問 11-1「この 1 年間に行った運動やスポーツがあれば全部あげてください」と 9 ページ問 12-1「今後行ってみたいスポーツ」の設問を併せた内容に変更。

- ・問 11-1 選択肢「1 散歩・ウォーキング」にペットの散歩、「11 自転車・サイクリング」に BMX を追加。

- ・5 ページ、問 11-2「運動やスポーツを行っている理由は何ですか」の選択肢について、「3 筋力の保持・増進のため」を削除。「10 美容のため」「11 肥満解消、ダイエットのため」をまとめた。また、「○は 3 つまで」を「○はいくつでも」に変更。その他の設問においても、回答数を制限する必要がないものは「○はいくつでも」に変更。

- ・10 ページ、問 13、問 13-1、問 13-1-1 は削除し、WEB アンケートにおいて実施する。

- ・11 ページ、問 16「豊中市では体育館、テニスコート、グラウンド、野球場などで各種のスポーツ教室、イベント、スポーツ大会等を開催していますが、ご存じですか」を「豊中市では、体育館、グラウンドなどで各種のスポーツ教室、スポーツ大会等を開催していますが、どのような方法で情報を入手していますか。」に変更。また、選択肢に「特に情報は入手していない」も追加。

以上の修正を資料②「次期スポーツ推進計画に係る市民アンケート調査項目について」に反映させている。

<事務局：資料③次期スポーツ推進計画に係るアンケート調査について（子ども）に基づき説明>

- ・当初、子どもの運動やスポーツに関する設問も郵送で行う市民アンケート調査項目に入れていたが、対象とする小中学生の子どもがいる年代を増やして抽出すると、無作為ではなくなってしまうため、別途、小中学生を対象にしたアンケートを実施することとした。学校でチラシを配付し、URL もしくは QR を読み取り回答していただく WEB アンケートを予定している。

- ・対象は小学校 2 年生、5 年生、中学 2 年生を対象とする。小学校低学年の 1 年から 3 年生の間をとり 2 年生、高学年の 4 年から 6 年生の間の 5 年生、中学校 1 年から 3 年生の間を取り 2 年生とし、合計約 11,000 人にチラシを配付する。

- ・実施時期は、3 学期が始まった 1 月 11 日頃にチラシを配布し、1 月末までの回答期間を予定している。

- ・回答結果は郵送で行うアンケート結果とまとめて、報告書を作成予定である。

- ・設問項目については、本日の審議会以降にご意見をいただき、修正後、会長・副会長にご意見をいただき、決定する。

【会長】

事務局からの説明について何か意見等はあるか。

【委員】

お住まいの地域に関する設問を削除した理由について伺いたい。

【事務局】

前回のアンケート調査ではお住まいの小中学校を問うていたが、結果について小中学校区ごとの統計をとらないため、削除した。対象者の抽出については、豊中市が2年に1度実施している市民意識調査において、小中学校別ではなく、市内を7圏域に分けた町丁目別に抽出しており、その方法に合わせている。

【委員】

結果を公表する時に、地域ごとの回答率を示すことで、無作為に収集したということを示せるのではないか。検討いただきたい。

【事務局】

検討する。

【委員】

資料②の1ページ、問1の②年齢について、個人的にはダイレクトに年齢を聞く方が良いと考える。年齢が分かれば、年代ごとに分けることも可能で、分析する際に使いやすい。

2ページ、問7のスポーツの種目について、「卓球・バドミントン」は競技人口も多いので、分ける方が良いのではないか。

4ページ、問8-1の選択肢「3 楽しみ・気晴らしとして」とあるが、「楽しみ」と「気晴らし」は分ける方が良い。

問8-2の選択肢「1 若い時から楽しんでいた」について、「若い時」という表現は、18歳の回答者もいるため、違和感がある。「学生時代」や「子どもの頃」という表現などあるかと思うが検討いただきたい。同じく問8-2の選択肢「9 なんとなく始めた」と「11 特にきっかけはない」はまとめても良いのではないか。

問8-4の選択肢の7から11は削除して、「所属クラブの仲間」等の表現でもよいのではないか。

スポーツの実施に対する現状と満足度を入れてはどうか。例えば「スポーツをしており、満足している」「スポーツをしていないが、不満はない」等の項目を作り、「スポーツをしておらず、満足していない」を把握し、施策を考えるとスポーツ実施率の向上につながるのではないか。

6ページ、問8-6-2の選択肢「9 運動やスポーツは嫌いだから」はなくてもよいのでは

ないか。スポーツが嫌いな人の行動変容を変えることは難しく、限られた予算や施策の中で、優先順位をつけるならば、やりたいけれどできていない人にスポーツをしてもらうことを考える方がよい。

7 ページ、問 8-8「運動やスポーツに関する教室等に参加してみたいですか」という設問の「参加費が 1 か月に何円ぐらいまでなら参加したいと思われますか」について、「スポーツ教室にいくら」という聞き方ではなく、「1 か月のお小遣いはいくらですか」など自由裁量所得を聞く方が、分析する際に使いやすい。

9 ページ、問 11「豊中市はスポーツが盛んなまちと思いますか」は漠然としているので、例えば、「豊中市が高校野球発祥の地であることをご存じですか」など豊中市が進めている施策などを聞くほうがよい。

問 12、問 13 と情報について 2 問続いているので、施策の参加状況が見えるような質問に変更するのはどうか。

【事務局】

いただいたご意見について、選択肢の修正はアンケート調査業務委託業者とも確認して整理する。

問 8-8 については、自由裁量所得を聞いてはどうか、とのことだが、自由裁量所得とその中からスポーツに投資できる金額の両方をつかんでおいた方がいいのかご意見を伺いたい。

【委員】

基本的には両方聞く方がよい。スポーツに関するお金の使い方は、スポーツ教室に参加する費用や用品、子どものスポーツ教室の参加費用などどこまでをスポーツに関するお金とするかは設定しておく必要がある。

【会長】

ほかに意見はないか。

【委員】

自分自身でアンケートの問いに従って回答する中で気づいた点について 3 点申し上げる。

1 点目、2 ページの問 7 の選択肢「7 水泳・水中運動」とあるが高齢者が市のプールに通われている状況を見ると、多くの方が水泳よりも水中ウォーキングをされている。アクアビクスに加えて、水中ウォーキングを追加してはどうか。

2 点目、8 ページ問 9 について、どの質問も「○はいくつでも」となっているが、どれも○を付けてしまう選択肢が多い。「○はいくつでも」から、例えば、特に重要と思われるものを 3 つ選んでください、等にしてはどうか。

3 点目、7 ページ、問 8-8、運動やスポーツに関する教室等について、使える金額を具体的に記入するようになっているが、「1000 円」「3000 円」「5000 円」「10000 円」など具体的な金額を提示し、選択制にしてはどうか。

【事務局】

- 1 点目、水中ウォーキングは追加する。
- 2 点目、全て○を選ぶような設問は、業者と調整し、変更する。問 9 の設問以外も見直す。
- 3 点目、問 8-8 については、自由裁量所得とスポーツに関する費用についての質問については、再度事務局内でも検討させていただきたい。

【委員】

問 8-8 については、回答結果をもとに何を考えるのが重要である。公共の施設でもあるので、経済的な負担をあまり考慮しないのであれば、深く聞く必要もないかと考える。

【会長】

ほかに意見はないか。

【委員】

先ほどの委員の質問と重複するが、1 ページ、問 1 の②年齢について、選択肢が細かすぎると感じた。それならばダイレクトに年齢を聞く方がよいと考える。

4 ページ、問 8-2 の選択肢「1 若い時から親しんでいた」は「過去に経験したことがある」などはどうか。

【委員】

年齢をダイレクトに書く意見が出ているが、過去にイベントの受付をした際に、頑なに年齢の記入を拒否される方もいた。この選択肢でも細かすぎると感じる。この設問は、アンケート調査の最初にあり、この段階で回答することにストレスを感じる方もいるのではないかと考えるので、ダイレクトに聞くよりは、現在の選択肢のままの方がよいのではないか。

【事務局】

年齢に加え、自由裁量所得についても具体的に記入することは抵抗がある方もいると考える。統計をとる観点からのメリットなど、業者とも相談し検討する。

問 8-2 の選択肢についてもご意見をふまえ検討する。

【委員】

年齢や自由裁量所得などセンシティブな情報は答えにくい面があるが、統計の観点からは非常に重要である。先ほど居住地の回答とも重なるが、年齢に関しては、市民に公表する際に、特定の層、年代に偏っていないことを示すためにも重要な情報となる。ただ、回答したくないという方もいるので、調査票の冒頭に「回答いただきたくない項目があれば無回答でもかまいません」というような文面を追加し、合わせて個人が特定されることはないということも示せば、回答率が上がるのではないかと考える。

【事務局】

検討する。

【会長】

アンケート調査票について、修正はいつまで可能か。

【事務局】

11月1日まではご意見を受け付ける。

【会長】

では、ご意見があれば11月1日までに事務局に提出されたい。
ほかに意見はないか。

<委員：意見なし>

【会長】

本日の審議内容を踏まえ事務局で修正されたい。

事務局が作成したアンケート調査項目の最終案の確認については、会長・副会長に一任していただき、それを以て答申としてよいか。

<委員：異議なし>

案件4) その他

<事務局：アンケート調査項目とWEBアンケート調査項目についての意見提出締め切りについて説明>

・アンケート調査の設問に関するご意見がある場合は、郵送による市民アンケート調査は11月1日まで、子どものWEBアンケート調査については11月8日までに提出されたい。

【会長】

質問等はないか。

<委員：意見等なし>

【会長】

令和3年度（2021年度）第3回豊中市スポーツ推進審議会は以上で終了する。